

科目名	歌曲基礎演習 I	形態	演習	開講期	春学期
担当教員	森 雅史	単位	1	年次	2

### ＝授業科目の目標＝

イタリア古典歌曲を題材に、イタリア語における発語法や韻律の基礎を学びながら、歌詞がどのように音楽と結び付いているのかを楽譜から読み取り、歌唱表現の幅をひろげることを目標とする。

### ＝履修の条件と学習の方法＝

- ・課題曲の譜読みを事前しておくこと。
- ・課題曲は自ら訳し、図書館を積極的に活用し、作曲家や作品の背景について事前に調べておくこと。
- ・イタリア語の辞書を使用するので、毎回の授業に持ってくること。

### ＝授業内容＝

1. 1回 ガイダンス:シラバス(講義の目標や内容)の確認
2. 2回 課題曲の決定とイタリア語の発音の基礎
3. 3回 バロックオペラの歴史と現在
4. 4回 課題曲の詩の朗読と発音の確認(第1回)
5. 5回 課題曲の詩の朗読と発音の確認(第2回)
6. 6回 課題曲の詩の朗読と発音の確認(第3回)
7. 7回 イタリア語の詩における韻律の基礎
8. 8回 課題曲の歌唱時における発語法(第1回)
9. 9回 課題曲の歌唱時における発語法(第2回)
10. 10回 課題曲の歌唱時における発語法(第3回)
11. 11回 課題曲の表現追求と作品解釈(第1回)
12. 12回 課題曲の表現追求と作品解釈(第2回)
13. 13回 課題曲の表現追求と作品解釈(第3回)
14. 14回 最終確認(暗譜の確認とこれまでの復習)
15. 15回 試演会

### ＝成績評価の方法と評価の基準＝

授業での研究姿勢と試演会までの個々の理解や成長の度合い、出席状況など踏まえて総合的に判断する。

### ＝テキスト(必携)＝

伊和中辞典